

2023年12月

No. 72

書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

継続は力なり



月刊
一凛



夢は美しーがよい

希望は高きがよい

夢も希望も捨てなければ

必ず近づいてくる

目的は高きがよいそのための

一里塚として目標を定めよう

そー々そのために時を

刻まがよい



月刊一凛 No.72 (2023年12月)

《競書審査員》佐々木峯雲

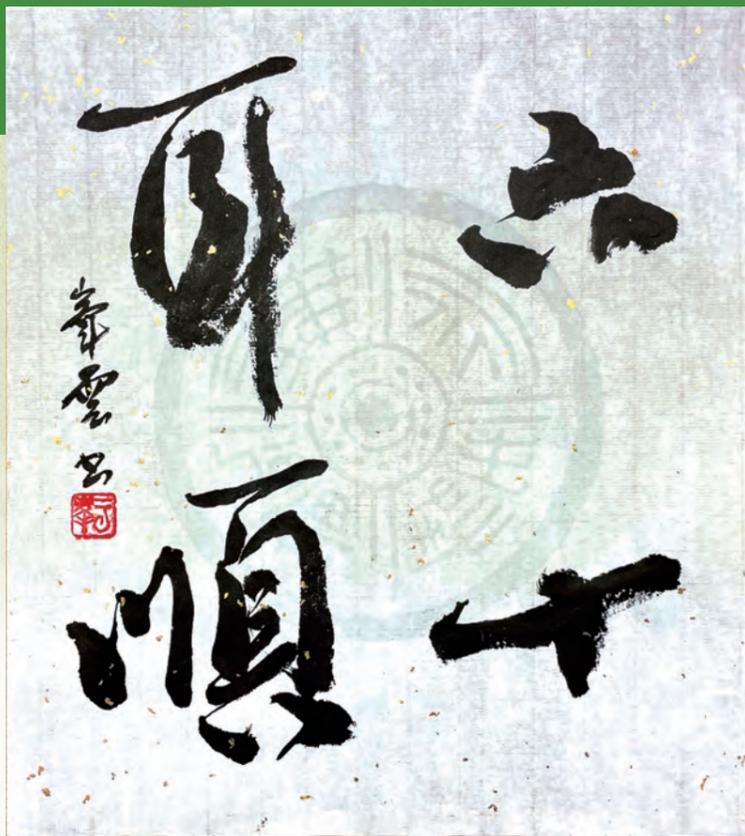
《発行》書道教室 一凛 薬院

《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<https://www.shodo-ichirin.com/>



六十耳順——素直に聞く心

「六十歳になってほかの人の意見を素直に聞き入れることができるようになった」の意。素直に聞き入れる、とありますが、これはなかなか大変な事です。よく「話上手は聞き上手」と言いますが、上手に話しているからさぞ人の話もよく聞く人

「以前、通っていました。(中略)配慮に欠ける言動で何度も不愉快な思いをし、(中略)次月でやめると伝えると激昂し、まだ指導回数が残っているにも拘わらず顔も見たくない来るな等と言われ、返金もされず私物も返してもらえず、書道の前に

人としてどうなのか疑問です。(中略)時間とお金の無駄でした。」「(略)毎週来れないと告げると、やる気がないならしても無駄、(中略)大人のの習い事にご自分の情熱を押し付けられても(笑)。(中略)久々に自己中心的な上から目線の人に会いました。(中略)書の道は心の修行でもあると思っていました

過ぎる意見です。事実でない事が誇張されて投稿されているので営業妨害に当たるとは思いませんが、反論したところで、否定する確たる証拠も無く不毛な争いになるだけと割り切り甘受する以外術がないようです。匿名で投稿する「無責任な言葉の暴力」に対しての私見はありますが割愛します。

日本書道協会「名言名句 辞典」より

「きく」には、「聞く」と「聴く」の二種類あります。「聞く」は「聞こえる」「耳に入る」、「聴く」は「聞こう」として聞く」ということ。「耳順う」は、その両方が自然に一つになっている世界を言っています。

心理学者アルフレッド・アドラーの「過去と他人は変えられない。しかし、自分と未来は変えることが出来る」の名言を肝に銘じ、「クチコミ」の投稿を有難いお叱りのご意見と心得て、悪い所は悔い改めなければいけないでしょう。

佐々木峯雲

2

012年だったから、11年も前だった。大分県中津江村の坂本休村長にインタビューをして長期連載する仕事をしました。坂本さんはサッカー日韓ワールドカップ大会(2002年)でカメルーンチームのキャンプ地誘致に成功し、全国の自治体の中で最も注目を集めた。その年の流行語大賞「W杯(中津江村)」も受賞したあの人物だ。健在で93歳になられる。

W杯の強豪チームとして注目されていたカメルーンだが、選手と本国サッカー協会との契約がこじれ、来日が遅れに遅れた。今だから言えるが本当は来ないかもしれない。そのゴタゴタがマスコミ(私もその一員だったが)の格好の餌食となった。

坂本さんは生来の開放的な性格で当時の村長室をだれでも出入り自由にしていた。おかげで、カメルーンのトラブルが報

じられると全国の取材陣が殺到し、マスコミ慣れしていない坂本さんがオロオロする姿が連日、新聞テレビを賑わせた。結局、カメルーンチームは中津江村に来て、坂本さんから村民総出の心のこもった歓迎ぶりがあったも全国ニュースになった。2002年W杯開催で最も成功したのは日本でも韓国でもなく、中津江村と言われる所以だ。

W杯カメルーン

中津江村は九州の「へそ」のような場所であり、取材時間より車の運転時間の方が長く、大変な仕事になった。一方で、話を聞くうちに逆に講師料を払わねばと思うようになったほど勉強になった。山間地に育った坂本さんは若い頃は炭焼きの仕事をしていたが、様々な事業で成功し村民からこわれて村長になった。

連載にも書いたがビジネスで成功した人物だけに大変な勉強家で情報にも敏感だった。ネットがない時代だったのでわざわざ経済紙を取り寄せ読みこんでいた。夏場の涼しい環境を利用して立派なラグビー場を造ったものの、だれも利用しないことを逆手にとったのがW杯キャンプ地の誘致だった。村の補助金獲得のための官公庁の陳情の傍らで、地下鉄やバスを乗り継いで出場国の大使館へドブ板営業もしていた。

その成果がカメルーン誘致に結実した。私もそうだったが多くの人が誤解している。単なる田舎の村長さんではない。そのしたたかなビジネス上の計算やカメルーンでは国賓として招待されるほどの誠実な人柄。その秘密を書き込んだ連載は11月13日から西日本新聞夕刊で平日のみ再掲載されている。自分が書いておいて手前味噌になるが面白い。どこかで読む機会があったら読んでみてください。

おかだ・ゆうき／昭和33年3月20日、北九州市生まれ。平成23年12月に一凛入門。趣味は自転車と酒を飲むこと。酒は誘われたら断らないがモットー。

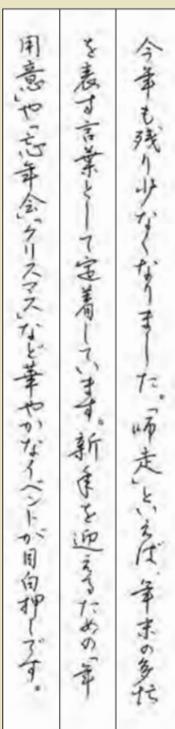
12月分課題

12月分課題は2024年1月10日(水)が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。

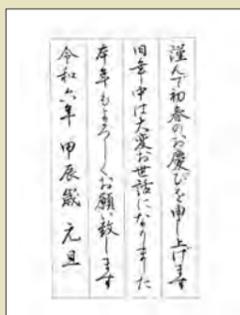
硬筆

かな

漢字



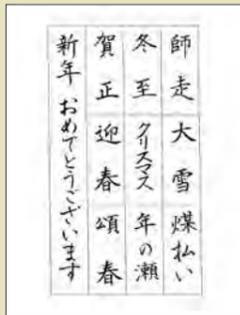
初段以上



六段以上



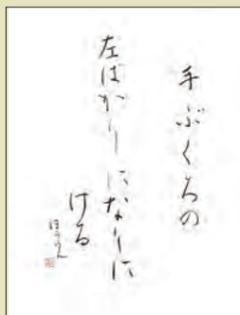
六段以上(草書)



初段~五段



初段~五段(行書)

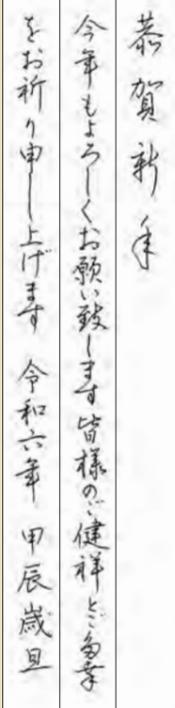


10級~1級



10級~1級(楷書)

- 配布された手本に間違いがないか、上記課題一覧を必ず確認してください。
- 硬筆の添削に関して
初段以上の方の添削は毎月1回限りとします。
十分練習を重ねて仕上げた作品を添削依頼してください。



10級~1級

何気ない日常の、何気ないやりとり。

さふらふ 19

拝啓 初冬の候

師走となり、1年を振り返ってみると、例年に増して色々な出来事があった1年だったなあと感じています。

先生は2023年の出来事で特に強く印象に残っている出来事はありますか？

この時期になると使われる定番句ですが、本当に一年が過ぎるのが早い気がします。

今年の印象に残った出来事を思い起こしてみると、3月の侍ジャパンのWBC世界一、5月のゼレンスキー大統領も参加した広島サミット、8月のハワイ・マウイ島の山火事、慶応高校の夏の甲子園優勝、9月のバスケット&ラグビーW杯開催、阪神18年ぶり優勝&オリックス三連覇、10月のジャニーズ解体、藤井聡太の全八冠制覇、11月のアビスパ福岡ルヴァン杯優勝などがあります。

やはり、何といっても今年一番の衝撃的な出来事(11/20現在)は、10月7日のイスラム組織ハマスによるイスラエルへの大規模テロ攻撃です。ロシアとウクライナの戦争とは異なり、パレスチナとイスラエルの何れに非があるかなどは歴史的背景を十分理解できていない我々日本人が軽々に語るのは控えるべきだと思います。いづれにしても一日も早い停戦を願うばかりです。

もう一つ忘れることの出来ないのは、10月16日のロッテとのファーストステージ第3戦。

0対0で迎えた延長10回、周東、川瀬、柳田の連続タイムリーヒットで3点取った時点で全てのホークスファンが勝利を確信したことでしょう。その裏、誰がシーズン1本しか打っていない選手に同点のスリーランを打たれてしまう事を想像したでしょうか。「勝負は下駄を履くまで分からない」とはこのことです。来年こそは小久保新監督に期待しましょう。

来年もスポーツの中だけで、勝った、負けたと一喜一憂出来る平和な日本でありませう心より願っています。



COVER ART
Miki Araki

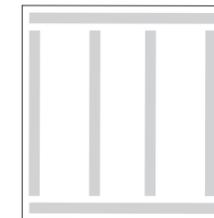
小作品づくりの

いろは♪

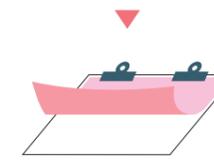
このページでは短冊を用いた小作品制作の工程を簡単に紹介していきます。この機会に級位者の方もぜひ挑戦してみてください。

これも大事!

色紙に下地の紙を貼る際のポイント



上図のように下地の紙に両面テープを貼ります。



クリップで固定します。クリップ側から両面テープを剥がしていき、シワや空気が入らないよう丁寧に貼り合わせていきます。

今回はこの作品づくりに挑戦!

短冊用の紙はいつも使用している料紙で構いませんが、一筆箋など好みの紙を使用すれば魅力的な仕上がりに!

色紙には下地の紙を貼ります。季節や書の内容からどのような紙が相応しいかイメージして準備しておきましょう。



※仕上げの際のテープ等は各自準備をお願いします。

小作品制作の流れ

- 1 書が完成したら課題手本を参考に短冊サイズにそれぞれカットし、裏面四隅に両面テープを貼ります。
- 2 全体のバランスをみながら課題手本を参考に、短冊を色紙に貼る位置に印を付けておきます。
- 3 印のラインに合わせて、クリップで固定し、印側の両面テープを下地の紙に貼り合わせます。残りも丁寧に貼り合わせます。
- 4 もう一つの短冊も③と同じように貼り合わせれば完成です。

短冊の上下を間違わないように!